

大河ドラマの効果を継続していくために



1月19日、東京都内で「しらかわ大使懇談会」が開催されました。

昨年大河ドラマ『べらぼう〜つたじょうえい しの 夢めばなし 白河藩主 松平定信公まつだいらまことの 公が登場したことを契機に、本市ではさまざまな事業を展開してきました。

今回は、これらを一過性のものとしないうため『大河ドラマのレガシーを活かしたまちづくり』をテーマに、それぞれの立場から助言をいただきました。

本市の文化・芸術、豊かな自然環境、特産品などを全国に発信し、本市のイメージアップや、産業・観光振興、企業誘致を図るため、「しらかわ大使」を委嘱しています。

大使の方々には、市政推進に関する助言・提言もお願いしています。



さだのぶくん



元(株)東邦銀行取締役
田口 信太郎さん

定信公の業績にいつでも触れることができる記念館をつくる。

また、ふるさと納税をした方を招待し、ラーメンや定信公ゆかりの史跡などを楽しんでもらう。



三井金属(株)取締役会議長
戸井田 和彦さん

昨年実施した事業の効果を、観光客・地域住民・事業者の3つの指標で分析し、今後に活用する。

また、観光客が自然に動きたくなる仕掛け、仕組みをつくる。



和食料理人
野崎 洋光さん

白河にはまだ知られていないことがある。定信公の勤勉さにあやかり、小峰城などの史跡を眺めながら勉強できる「白河新発見塾」を開催し、白河を発信していく。



(一社)ニフトコ代表理事
矢崎 潤子さん

「白河 VS ○○」のようにVSバージョンで事業を展開する。例えば、田沼意次のゆかりの地である枚之原市まきのわらの名物を白河でも食べられるようにすると面白いと思う。



市シティセールスプロデューサー
菅山 明美さん

定信公を演じた役者さんに、さくらまつりなどのイベントに毎年参加してもらい体制をつくり、市民の皆さんが毎年「定信公が来る」と思えるようにする。

話題レポート

チキンカツで「受験に打ち勝つ」



1月29日、受験シーズンを迎える中学3年生を応援するため、大信地域の幼稚園、小・中学校で、縁起を担いだ給食が提供されました。献立には「肉の滝沢」さんから無償で提供いただいたチキンカツも登場し、地域の温かい思いも一緒に味わいました。

見て・触れて・体験できるイベントでPR



1月31日、JR大宮駅で「しらかわ観光・物産フェア」が開催されました。観光パンフレットの配布や、特産品の販売、白河だるまの展示・絵付け体験などにより、県南地域の観光資源や魅力を駅を行き交う多くの方に発信しました。

個性あふれるアートだるまを一堂に展示



1月31日から2月15日まで、マイタウン白河で「白河アートだるま公募大展示会」が開催されました。全国から応募のあった182体の作品が展示され、優秀な作品が表彰されました。
受賞作品はこちら▶ 

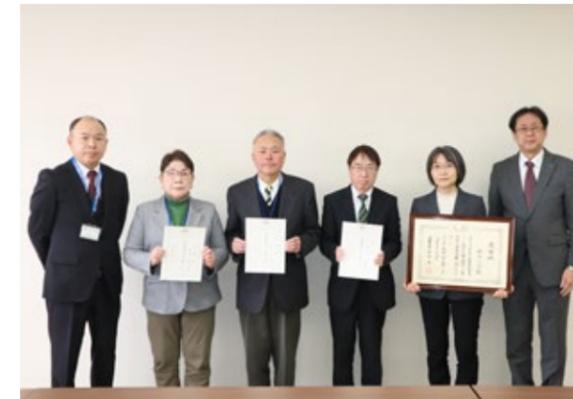
ランチを囲み楽しく交流



2月5日、Blooming Café（北真舟）で起業女性のビジネス交流会が行われました。女性起業家同士がランチを楽しみながら、日頃感じていることや、悩んでいること、将来のことなどを話し合い、交流を深めました。

話題レポート

人権擁護委員委嘱状交付式



1月22日、人権擁護委員に委嘱状が交付されました。また、退任された委員に法務大臣からの感謝状が贈呈されました。人権擁護委員は、憲法で保障されている地域住民の基本的な人権の擁護と人権尊重の普及高揚を目的に活動しています。

南湖について学ぶ貴重な機会



1月24日、新白信ビルイベントホールで「第2回南湖シンポジウム」が開催されました。「土民共栄」書道コンクールの表彰式のほか、南湖の景観や池干しについて学ぶ専門家の講演会、参加者の質問に直接答えるトークセッションが行われました。

感性豊かな名句がずらり



1月25日、コミネス小ホールで「第7回芭蕉白河の関俳句賞表彰式」が開催され、応募総数5,003句の中から選ばれた入賞者を表彰しました。また、当日投句会も開催されました。
入賞作品はこちら▶ 

地域の財産を守り、つなげる

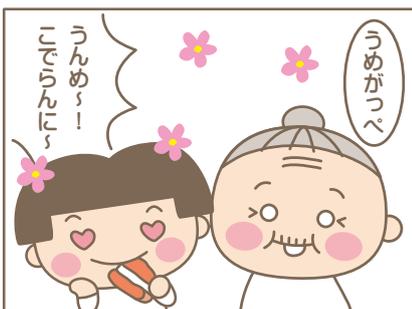
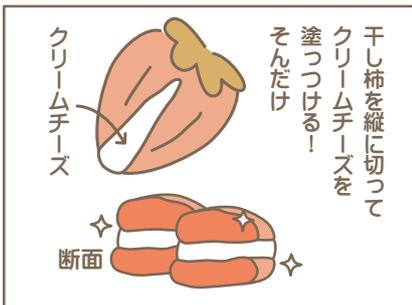


1月25日、市指定天然記念物「乙姫桜」のある妙蘭寺（金屋町）で「第72回文化財防火デー」火災防御訓練が行われました。地元消防団による放水訓練のほか、消防署職員の指導のもと、住民による消火器を使用した初期消火訓練などが行われました。

ぼんこのころ

作 本町かすこ

干し柿



ザイゴっぼい干し柿が立派なスイーツに

話題レポート

日本の防災を学ぶ機会を提供



2月8日、人材育成センターで「働く外国人のための防災教室」が開催されました。

県南地域で働く外国人や企業の担当者35人が参加し、火災の予防方法や発生時の対応について学んだほか、消火器の使い方や心肺蘇生法の体験も行われました。

大勢の来場者でにぎわう初春の風物詩



2月11日、白河だるま市が開催されました。500を超える露店が軒を連ね、市内外から福を求める多くの人々が訪れました。

100歳おめでとうございます

小松 茂太郎さん（表郷番沢） 大正15年2月12日生まれ